NRI からのお知らせ
Notification from NRI

Nomura Research Institute

2025 年 6 月 30 日
株式会社野村総合研究所

野村総合研究所がデジタル化を支援した
鶴岡市の新庁舎が開所

野村総合研究所（以下「NRI」）は、山形県鶴岡市（市長 皆川治）と 2019 年から連携して取り組んでいる「デジタル化による構造改革事業」[1]の一環として、本日 6 月 30 日に開所した鶴岡市朝日庁舎・消防署朝日分署新庁舎（以下「新庁舎」）における「デジタル化先行プロジェクト」を推進します。NRI と鶴岡市は、この新庁舎を「地方創生×デジタル」のシンボリックな拠点と位置づけ、市民の利便性向上と職員の働き方改革を目指します。プロジェクトの概要は以下の通りです。

1．**市民窓口のデジタル化**：出張所設置の WEB カメラを活用し、各種証明書発行手続きがオンラインで完結します。また、窓口に設置している銀行 ATM、キオスク端末[2]、タブレット端末などを使って、手書きの申請書無しで簡単に各種申請手続きや証明書などの受領ができるようになります。
2．**スマート市役所の推進**：職員の働き方改革として文書のペーパーレス化、オンライン会議による業務効率化、グループアドレス[3]の導入などを行います。
3．**デジタルワンストップ**：市民向けデジタルサービスの提供窓口をワンストップ化するとともに、申請から交付まで一貫したデジタル化を実現し、市民の利便性向上を進めます。

表：新庁舎で進めるデジタル化先行プロジェクト

1.市民窓口のデジタル化

○ 遠隔行政システムの導入
- 出張所等にWEBカメラを設置し、オンラインによる各種証明書交付

○ セブン銀行ATM端末設置
- マイナンバーカードを使用した健康保険証の利用申込

○ 電子申請用タブレット設置
- 子育て関連等の各種申請、証明書交付申請での書かない手続きを実現

○ キオスク端末の設置
- マイナンバーカードを使用した住民票や印鑑、戸籍、税証明のセルフ交付を実現

2.スマート市役所の推進

○ グループアドレスの導入
- 職員の増減に即時対応できる机の複数人での共有

○ オンライン会議の推進
- 自席で会議可能な通信環境の整備
- 資料の電子配布
- 本所とのオンライン会議の開催

○ 業務効率化
- 文書の電子化（ペーパーレス化）による印刷費や保管スペース等の削減と文書検索の簡便化、図面・写真のデータ化
- 打合せスペースへのモニター設置
- テレワーク実証

3.デジタルワンストップ

○ 申請から交付まで一貫したデジタル化
- 高校生通学定期費用の補助に関わる申請から補助金交付まで来庁不要、ペーパーレスの手続きを実現

○ 鶴岡市公式LINEによる情報配信
- 庁舎からの住民向け行政情報

○ 新庁舎多目的スペースの活用
- コワーキングスペースの提供
- フリーWi-Fi、大型モニター配備
- デジタルサイネージによるイベントや観光情報、緊急時の災害・避難情報等の配信

NRI はこれからも、デジタル技術とその活用や、業務プロセス改善の豊富な実績をもとに、広く地域の発展や社会課題の解決に貢献していきます。

---

[1] 詳細は次の URL をご参照ください。https://www.nri.com/jp/news/newsrelease/20191212_1.html

[2] キオスク端末：店舗や公共施設、鉄道駅などに設置される自立式の小型の情報端末で、サービスや情報の提供、証明書の受領、各種の手続きなどに用いられる。

[3] グループアドレス：フリーアドレスのタイプのひとつで、グループのメンバーが、指定された範囲の中で自由に席を選択できるスタイル。グループ単位で大まかなエリアを決めたうえでフリーアドレスを運用するため、電話対応やマネジメントが比較的行いやすい。

【お知らせに関するお問い合わせ】

株式会社野村総合研究所　コーポレートコミュニケーション部　玉岡

TEL：03-5877-7100　E-mail：kouhou@nri.co.jp

【本件の担当】

株式会社野村総合研究所　未来創発センター　浅野